

# ひらこう！

学校図書館を考える  
全国連絡会 主催

# 24th 学校図書館

21 世紀の学びは基礎的な学習とともに、自らの学びを創造できる力が求められていると言われます。にもかかわらず、止めどもなく溢れ出す情報の波の中で、自分自身の確かな考えを導き出すのは、いよいよ困難なことに思えます。この混沌とする時代に、ひとり一人の学びを多様に保障してくれる知の装置があるとしたら、それは「図書館」しかありません。しかし昨年、公共図書館の管掌を教育委員会から地方公共団体の長へ移管が可能となる法律が成立するなど、図書館のあり方が大きく歪められようとしています。公共図書館の民営化の問題は、学校図書館にも大きな影響を与えています。ぜひ皆さまとともに、市民や子どもたちの多様な学びを支える図書館のあり方を再考し、新しい展望を探ってみたいと思います。お誘い合わせの上、ご参加ください。

2020年 7月 11 日（土） 10:30～16:30

日本図書館協会 2F 研修室 参加費 1,000 円

\*10:00～10:30 は全国連絡会総会を開催します

10:30～ 記念講演 「図書館は直営でなければいけない

～民営化の何が問題なのか、データをもとに検証する～」

田井 郁久雄 氏（元広島女学院大学准教授）

13:30～ 問題提起 「東京都立高校図書館民間委託問題」

日向 咲嗣 氏（ジャーナリスト）

15:00～ 各地の報告・意見交流

事前のお申込みを  
お願いします ☞

主 催 学校図書館を考える全国連絡会  
申込み 事務局 (Tel&Fax 03-3816-5271)  
<http://www.open-school-library.jp>